

だれもが安心して、その人らしく

「働き」「暮らせる」社会に



仲間の工賃・ボーナスをまもるために
目標150万円の「ひろがれ夢募金」に
皆様のご協力を心よりお願い申し上げます

仲間が安心して働ける環境整備の課題

平素より、京都ワークハウス後援会の活動にご理解ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

下京ワークハウスから始まったわたしたちの事業所は、開所から40年を超え、利用する仲間の人数もだんだんと増えていき、2026年2月、分室であった「すてっぷ糸屋」を法人2つ目の就労支援B型事業所として新たにスタートしました。

一方、物価高騰に加え、40年、20年とそれぞれ続いてきたワークハウス、まんまん堂・厨房の設備に修繕を必要とするものが増え、より一層厳しい経営状況が続いています。配達やお出かけなどの移動に使う車、蒸しまん製造や提供するカフェの設備を整え、みんなが働きやすい魅力ある職場にして工賃アップ、報酬アップを目指します。

具体的な設備状況(一部)

厨房の空調設備の老朽化は修理費のみで50万円の費用がかかる為、買替を検討。
カフェ咲あん開店当初から使用の機器(冷蔵庫・冷凍庫)の老朽化
作業場で使用する椅子の破損による買替(助成金申請)

仲間のボーナス! 「働く場」「暮らしの場」の施設の運営をまもるために

報酬制度のしくみとして、工賃の平均実績がワンランク下がると報酬(日割り)も下がり、年間100万以上の減収となります。『障害者権利条約』が謳う「全ての障害者が他の者と平等の選択の機会をもって地域社会で生活する平等の権利を有する」地域を着実に実現するために、わたしたち後援会は、今の報酬制度の抜本的な見直しや国・自治体の施策の充実を求める運動を、きょうされんとともに粘り強く取り組むと同時に、仲間の工賃・ボーナスを護り、施設の運営を護る「ひろがれ夢募金」を引き続き取り組みをすすめます。

趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

募金方法

特定寄附金、特例扱寄附金(特定公益増進法人に対する寄附金)として、税制上の優遇措置を受けられます。

- ・ 現金 募金袋にお名前・募金額の記入 (※恐れ入りますが、ご担当者様にて集約お願い致します)
- ・ 振込用紙 『1口 1000円』(何口でも)でのお振込みをお願い致します。
振込手数料は窓口、ATM等その仕方によって変わります。ご注意ください。

2026年 5月

社会福祉法人京都ワークハウス
京都ワークハウス後援会